

感動

～感じて（考えて）動く～

飯豊中学校 第3学年通信

NO. 10 R2. 5. 29(金)

文責：小林豊和

3学年を任せて下さい！



3年生自治会のメンバーです。

1組：船山諒くん
菅野倅成くん
勝見薫さん
伊藤梨夏さん

2組：鈴木擁くん
手塚捷之くん
木村晴菜さん
遠藤聖稀里さん

自治会長は、勝見薫さんです。

「考え、議論する」生徒総会

今年の生徒総会は、本当にたくさんの意見交換がなされた場となり、意味のある時間となりました。

みんなが言った意見の中で、わたしが良いな～と感銘を受けたのは、「なぜ、あいさつが大切なのか？」という質問に対する、

志田海優さんの

「あいさつをすることで、みんなが幸せになるからです」という回答でした。

「幸せになるから」この言葉に勝る、あいさつの効用はありません。

本当に素敵な言葉だな～と思わせてくれる言葉でした。

4つの伝統活動への取り組みを成功させ
飯豊中学校が良くなったと思える
ようにするためには
一人ひとりがどんな気持ちを持つことが大切か？

【話し合い活動のテーマ】です。



こんな言葉があります。どう思いますか？

ひとつひとつの行為に込めるささやかな心づかいが、私たちの人柄をつくり、日々かかわる人たちとの人間関係に変化をもたらし、お互いの人生を築いていくものになります。

「その行為が直接的に相手の役に立った」というわけではなかったとしても、そこに込められ思いやりの心は、自然と相手に伝わっていきます。

学年集会で、自治会長の勝見薫さんが、今年度の学年スローガン（案）を提案してくれました。提案後に、学年みんなからの賛成を得、今年度の学年スローガンが

『Let's unite』～協調性×主体性～

に決定しました。

勝見薫さんが発表してくれた原稿です。

今年度の学年スローガンとして『Let's unite』～協調性×主体性～を提案します。これは昨年度の学年スローガンである“責任×継続＝レベルアップ”をベースにして考えました。

『Let's unite』とは、“団結しよう”という意味です。団結とは、【仲良しこよし】ということではなく、個人の才能を伸ばしながら組織として成果を上げることだと考えています。

そして、団結するためには、協調性と主体性を大切にしたいという意味を込めました。団結、協調性、主体性は、私たちが社会に出たとき、組織の中で活動するために必要な力だと思います。これらの力を学年という集団全体で身につけ、社会人になる一歩を踏み出していきましょう。また、飯豊中学校の顔として在校生の手本となっていきましょう。

そして、このスローガンのもと、私たち学年の最終目標は、全員受験合格です。学年一人ひとりが協調性、主体性を作りながら、一致団結して全員笑顔の春を迎えるように頑張りましょう。

人は一人では生きていけないから社会があります。困ったときは、お互いに【助けて！】と言える3年生でいたいですね。それも【団結】の姿です。